

ちば 県議会 だより

No.187

県議会は、年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。ちば県議会だよりは、各定例会の審議の概要等をお知らせしています。

発行 千葉県議会
 編集 千葉県議会事務局政務調査課
 〒260-0855
 千葉市中央区市場町1-5
 TEL 043-223-2523
 FAX 043-222-4073



千葉県議会 検索

12月定例県議会のあらまし

12月定例県議会は、11月15日に招集され、12月11日までの27日間にわたり開催されました。

開会日には、議長の諸般の報告に続き、令和6年度一般会計補正予算等の議案35件、報告1件が上程され、知事から提案理由説明と当面する諸問題等について報告がありました。

11月21日から7日間にわたり行われた代表質問および一般質問は、24名の議員が登壇し、財政問題をはじめ、防災対策、福祉、道路、教育問題等について活発な議論が展開されました。

11月29日の一般質問終了後、議案1件が先議となり、付託された総務防災常任委員会にて審査した後、本会議において採決の結果、原案のとおり可決されました。

11月29日には議会運営委員会が、12月3日から4日間にわたり各常任委員会が開催され、付託された議案・請願について具体的・専門的な審査が行われました。

閉会日には、決算審査特別委員会の委員長報告、討論が行われ、採決の結果、令和5年度決算は認定されました。

続いて、各常任委員会および議会運営委員会委員長の審査結果報告、討論が行われ、採決の結果、全ての議案が原案のとおり可決されました。

その後、追加上程された人事案件3件が同意され、続いて、議員発議による意見書17件が上程されましたが、可決された意見書はなく、今定例会に付議された全ての案件の審議を終了しました。

令和6年12月定例県議会の概要(会期日程、議案・発議案の賛否一覧等)は、千葉県議会ホームページに掲載しています。



代表質問

11月21日(木)



自民党 武田 正光議員 (流山市)

- 知事の公約の達成状況
- 小児医療体制整備
- 宿泊税の導入
- 農林水産物の海外販路開拓
- 県営水道料金の値上げ
- 「闇バイト」による犯罪防止



立憲民 高橋 浩議員 (木更津市)

- 「県政ビジョン」の総括
- ちばアクアラインマラソン2024
- アクア社会実験と6車線化
- アクアステーション構想
- 匿名・流動型犯罪グループ
- 教職員のストレス対策

11月22日(金)



公明党 横山 秀明議員 (八千代市)

- 知事の政治姿勢
- 少子化問題
- 防災対策
- 地域の医療提供体制
- 不登校児童生徒への支援
- 地域課題



千政団 松戸 隆政議員 (松戸市)

- 防災・減災
- 医療・介護の人手不足対策
- 県内企業への支援
- 行政改革
- 農業者の所得確保
- 教育政策

質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

千葉県議会 質問項目 12月 検索

予算委員会の設置

12月定例県議会において、県の新年度予算および関係する議案を横断的かつ多角的に審査するため、予算委員会が設置されました。

委員名簿

会派等名	委員名	
自民党	◎ 坂下 しげき	○ 三 沢 智
	○ 茂 呂 剛	岩 井 泰 憲
	伊豆倉 雄 太	川 名 康 介
	高 橋 祐 子	伊 藤 寛 太
	田 中 幸 太 郎	宮 川 博 章
	渡 辺 務	川 村 隆 仁
	鈴 木 ともなり	鷲 見 肇
	竹 内 圭 司	網 中 陽
	菊 岡 たづ子	秋 山 昭
立 憲 民	阿 部 俊 昭	
公 明 党		
千 政 団	谷 田 川 充 丈	
共 産 党	浅 野 ふ み 子	
国 民	天 野 行 雄	
その他の会派・無所属	西 尾 憲 一(平和党)	プリティ長嶋(県民声)
	岩 波 初 美(北総ダ)	秋 葉 就 一(リベ民)
	川 口 絵 未(市民ネ)	中 西 香 澄(市民力)
	折 本 龍 則(有 志)	松 澤 武 人(無所属)

◎委員長 ○副委員長

(令和6年12月11日現在)

会派等別議員数

会派等名	略称	議員数
自由民主党千葉県議会議員会	自民党	49人
立憲民主党千葉県議会議員会	立憲民	14人
公明党千葉県議会議員団	公明党	8人
千葉新政策議員団	千政団	5人
日本共産党千葉県議会議員団	共産党	4人
国民民主党千葉県議会議員会	国 民	2人
平和の党	平和党	1人
千葉県民の声	県民声	1人
北総ダッシュの会	北総ダ	1人
リベラル民主	リベ民	1人
市民ネットワーク	市民ネ	1人
市民力	市民力	1人
有志の会	有 志	1人
無所属議員	無所属	1人

定数：95人 現員：90人 (令和6年12月11日現在)

千葉県議会ホームページ

(ホームページアドレス)
<https://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/index.html>
 県議会情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

主な掲載内容

- 県議会議員の紹介
- 傍聴のご案内
- インターネット中継(ライブ・録画) 本会議および予算委員会(過去4年分視聴可)
- 会議録検索 ● 会議の概要
- 議会図書室の利用案内

インターネット中継 動画配信



千葉県議会中継 検索

代表質問から

知事の政治姿勢

問この4年間の公約の達成状況について、どのように認識しているのか。

答知事就任の際に公約として県民の皆さまにお示しをした「県政ビジョン」について、県の総合計画として具体化し、県議会や県民の皆さまのご協力をいただきながら、その実現に取り組んできた。

防災分野については、災害発生時には、副知事と市町村長の間で構築をしたホットラインや、速やかなりエゾンの派遣により、市町村の具体的なニーズを把握し、迅速・的確に対応したところである。また、激甚化する水害に備え、河川の改修や監視体制の強化を図るなど流域治水に取り組むとともに、大規模災害時に、道路の寸断により救助や物資供給が滞らないよう、孤立集落対策なども進めてきた。

子育て・教育分野については、都道府県で初となる学校給食費の第3子以降の無償化や、県の豊かな自然を活用した自然環境保育認証制度の創設に取り組む他、小学校への県独自の専科教員の配置なども進めてきた。

経済分野については、千葉経済圏の確立に向け、成田空港のさらなる機能強化や圏央道・北千葉道路などの道路ネットワークの充実強化による効果の最大化に努め、立地企業補助金の見直しや積極的な企業誘致活動を行った結果、本県への企業立地件数は高い水準を維持することができた。

千葉県の将来の発展を見据えたとき、本県は、今後さらに重要な時期を迎える。例えば、2029年の成田空港の大幅な機能拡大は、本県飛躍の絶好の機会であり、この機を捉え、空港を核とした産業拠点の形成に向けた動きを本格化させる必要がある。特区制度の活用や本県経済を牽引する産業の誘致など、従来の取り組みにとらわれないこと、また、県として歩みを進めることなく、しっかりと取り組んでいく必要があると認識している。

保健医療政策

問県は小児医療の需要に対応するため、どのように取り組んでいくのか。

答小児医療の需要に安定的に対応していくためには、小児の診療に従事する医師の増加を図るとともに、効果的・効率的な医療提供体制の構築や、上手な医療のやり方への理解を促進することが重要である。

そのため、県では、医師修学資金貸付制度等を活用した医師確保に取り組む他、若手医師向けの小児科の専門研修に関するセミナーや、地域の医療機関の内科医等向けの小児救急に関する研修会を開催することで、小児医療に対応できる医師の増加を図っている。

また、救急医療機関における小児科医への負担集中を緩和するため、小児救急電話相談事業や、急病時の対応に関する保護者向け講習会の開催等にも取り組んでいる。

現在、さまざまな関係者からご意見を伺いながら、取り組みのさらなる充実について検討を進めているところであり、今後とも、小児医療の需要にしっかりと対応できるよう、必要な対策を講じていく。

宿泊税

問宿泊税の導入について、県としてどのように対応するのか。

答県では、10月中旬以降、市町村および宿泊事業者向け説明会を順次開催し、県が検討している宿泊税の使途や制度設計等について説明をしてきた。

この中で、市町村の出席者からは、支援方法の詳細を速やかに示して欲しいとの要望があった他、宿泊事業者からは、免税点の設定や修学旅行生に対する課税免除など、さまざまなご意見をいただいたが、宿泊税を導入することについては、おおむねご理解をいただけたものと考えている。

そこで県としては、宿泊税を導入することし、今後、さらに市町村や宿泊事業者の皆さまにご意見やご要望を丁寧に向いながら、具体的な導入時期や独自課税を検討している市町村との調整など、制度の詳細を検討していく。

農林水産業の振興

問県産農林水産物の海外販路開拓にどのように取り組んでいるのか。

答県では、台湾の輸入規制緩和のタイミングを捉え、令和5年11月に台湾においてプロモーションを実施し、県産農林水産物の魅力を発信するとともに、現地バイヤーとの関係を構築してきた。

本年度は、その成果を生かし、先月、台湾において、千葉産の梨のフェアを実施した他、令和7年2月には、さつまいもやキンメダイの販売・PR活動を実施することとしている。さらに、新たに米国を輸出先として、令和7年3月に同国で開催される水産物の商談会に出展する予定である。

また、新たに輸出に取り組む生産者に対しては、基礎を学ぶ研修会その他、取引に係る相談への対応、海外バイヤー等との個別商談時のコンサルティングなど、伴走型支援を強化しているところであり、引き続き、生産者や農業団体などの関係者と連携して、海外への販路開拓を進めていく。

県営水道料金の値上げ

問県営水道では、健全な財務基盤を構築するため、どの程度の料金の値上げが必要になると考えているのか。

答県営水道では、将来的な水の需要量や、施設の更新・耐震化に係る事業量を精査するとともに、ICTを活用した業務の効率化など支出の見直しを行い、値上げ幅について検討を進めてきた。

この結果に基づいた場合、水道料金については、約23パーセントの改定が必要となるが、一方で、値上げによる使用者の負担を少しでも軽減するため、交付税措置のある一般会計からの繰り入れを行うこととし、値上げ幅を20パーセント程度に抑えていきたいと考えている。

今後は、基本料金や従量料金などの料金体系に係る検討を行うとともに、令和6年度の決算見込みも踏まえ、改定案を取りまとめている。

犯罪実行者募集情報への対策

問県警では、いわゆる「闇バイト」による犯罪を防止するため、どのような対策を行っているのか。

答県警では、いわゆる「闇バイト」の応募者を実行役にした各種事件に対しては、総力を挙げて捜査を推進し、令和6年8月以降に連続発生した強盗事件等においても被疑者を多数検挙しているところであり、これによって、闇バイトへの加担を思いとどまらせることにつながるものと考えている。

また、主にSNS上で犯罪実行犯が募集されている状況を踏まえ、県警公式アカウントから当該書き込みに対する警告メッセージを送信することで、投稿者への警告と閲覧者への注意喚起を行っている。

さらに、令和6年6月から運用開始したアシストポリス制度を活用し、コンビニエンスストアの各店舗に犯罪の発生情報等を提供するとともに、不審者が来店した際の速やかな通報を依頼している。

引き続き、県民の安全・安心のため、組織を挙げて対策を推進していく。

東京湾アクアライン

問社会実験中のアクアラインの交通状況はどうか。また、今後どのように進めていくのか。

答令和5年度のアクアラインの1日当たりの交通量は過去最高となった一方で、社会実験中の土日祝日の混雑時間帯における交通量は分散し、特に19時台が減少するなど、混雑の緩和に一定の効果が確認されている。

さらなる交通の平準化を図るためには、13時から19時までの時間帯の交通量を一層分散させる必要がある。また、社会実験開始直後と比較して交通分散の効果も鈍化していることを踏まえ、県では、より効果的な時間帯別料金案などについて、関係者と意見交換を行ってきた。

今後は、アクアラインの社会実験の認知度を高め、利用者の行動変化が促せるよう、国や高速道路会社、県で構成する検討会を速やかに開催し、新たな料金案の基本的な方向性を示せるよう取り組んでいく。

教職員のストレス対策

問心身の体調が見えづらい教職員のストレスチェック対策について、どのように考えるか。

答教職員においても、自身のストレス状態に気付かず、心の調子を崩している場合もあることから、常に自身の心身の状態に気を配ることや、周囲の人の小さな変化に気付く、早期に対応する予防的な取り組みが重要であると認識している。

県教育委員会では、県内全ての教職員にメンタルヘルスに関する啓発資料を配布し、ストレスへの気付きを促す「自己診断表」の活用や、同僚の変化に気付いたら、まず声を掛けてみるなどの取り組みを推進している。

また、業務の負担が過度なストレスにつながる

らないよう、学校における外部人材の活用や業務のデジタル化を引き続き推進し、授業以外の業務量の負担軽減を進めるとともに、各学校の管理職に対し、教員間に負担の偏りがなく、確認し、学校全体として業務の効率化を図るよう助言していく。

少子化問題

問「こどもまんなか社会」の実現に向け、県ではどのように取り組んでいるのか。

答県では、全ての子ども・若者が、身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸せな状態で生活を送ることができる「こどもまんなか社会」の実現が重要と考えており、知事自身も「こどもまんなか応援サポーター」に就任し、その推進に取り組んでいる。

具体的には、自然体験活動を通じて子どもの主体性や創造性を育んでいる幼稚園や保育所等を支援する「ちば・つみやま保育」や、児童養護施設などを退所する子どもたちの進学を支援するための給付型奨学金制度、地域全体で子育て世帯を応援するチーパス事業など、さまざまなアクションに取り組んでいる。

また、本県の子ども施策の共通の基盤となる(仮称)千葉県こども計画の策定も進めているところであり、引き続き、全ての子ども・若者を含んで支え、その可能性を広げていく取り組みを推進していく。

県立学校チャレンジ応援基金

問千葉県立学校チャレンジ応援基金の現在の状況はどうか。

答当該基金は、県立学校が希望する自主的・主体的な取り組みを実現するため、令和5年1月から寄付の募集を開始し、先月末までに、寄付を活用して実現したいプランを57校で73策定し、うち10校の11プランで募集額を達成した。

また、特定のプランを指定せず、広く県立学校に対して寄せられた寄付を含め、先月末時点の寄付の受入総額は、利息を含めて、1億2728万3018円であり、各プランの寄付募集総額の約27パーセントに当たる。

既に寄付を活用して、海外姉妹校への生徒派遣や部活動の練習試合に係る遠征費への補助等を実現した学校があり、さらに複数の学校において、年度内のプラン実施が可能となる予定である。

各常任委員会の 主な質疑から

総務防災常任委員会

問 人事委員会勧告に基づく給料表および期末・勤勉手当の改定により、職員1人当たりの年収はこの程度引き上げになるのか。
また、今回の給与改定は、なぜ、初任給と若年層に重点が置かれているのか。

答 行政職給料表が適用される職員1人当たりの年収は、約24万円の引き上げとなる。

また、人事委員会では、民間企業における初任給の動向や、近年、人材確保が厳しい状況が続いていること等を踏まえ、初任給および若年層に特に重点を置いた引き上げを勧告したものである。

総合企画企業常任委員会

問 申請方法によって旅券の手数料が異なるが、オンラインで申請する場合のメリットは何か。

答 24時間、いつでもどこでも手続きが可能となるため、窓口に行くのが受け取り時の1回となり、スマートフォンなどで撮影を行えば写真の用意が不要になる。

さらに、令和7年3月24日からは、書面申請より割安な手数料となること、戸籍謄本の提出を省略することもメリットになる。

健康福祉常任委員会

問 本県の医療機関等におけるマイナ保険証利用の環境整備の状況はどうか。

答 本県の医療機関や薬局におけるマイナ保険証を利用するために必要なオンライン資格確認システムの導入状況は、国による顔認証機能付きカードリーダーなどへの費用補助もあり、令和6年10月末時点で90.3パーセントとなっている。県としては、引き続きマイナ保険証利用のメリットを分かりやすく広報するなど、利用がさらに進むよう取り組みを続けていく。

環境生活警察常任委員会

問 千葉県文化会館の大規模改修工事について、大幅な工事費の増額変更となっているが、業者から提出された見積もりを、県としてどのように精査しているのか。

答 工事開始後、想定以上の欠損箇所や破損箇所が確認されたため、追加の補修や設計変更が必要となった。このため、工事業者からの見積もりを踏まえ、改めて県の単価を用いた積算をした上で、契約の金額を決定しており、適正に事務を執行した上での契約変更である。

商工労働常任委員会

問 宿泊税について、先行して導入している福岡県の制度と本県で検討している制度では、どのように違うのか。

答 福岡県では、独自に課税する福岡市および北九州市を除き、県税として一律200円を徴収し、そのうち100円分を市町村への交付金財源として活用している。なお、福岡市および北九州市については、交付金は対象外とする代わりに、県の税率を一律50円に引き下げる措置をとっている。これに対し、本県の検討案では、半島という特殊性もある中で、県全体で観光振興を図っていくため、県が広域で二元的に宿泊税を導入することしつつ、県内各地域のさまざまな事情にも配慮し、必要に応じて市町村が独自課税を検討できるよう、税率を先行団体よりも低額となる150円に設定している。

また、県の宿泊税財源の一部を、市町村等への支援に活用する考えであり、これについては、独自課税を行う市町村も支援対象から排除しない想定である。

それぞれの県の事情により、福岡県の制度と若干の相違はあるが、広域での対応の必要性と各地域への配慮の双方を考慮している点で基本的な方向性は同じであると考えている。

農林水産常任委員会

問 全国豊かな海づくり大会の開催に向けて、どのように準備を進めていくのか。

答 年度内に、県、市町村および水産関係団体などからなる準備委員会を設置し、大会の基本構想案などの検討を進め、令和7年秋ごろを目途に設置する、知事や各団体の長で構成する実行委員会を、決定していく。

また、開催地については、会場の収容人数や周辺の宿泊施設の状況、交通アクセスなどを踏まえ来年度中に決定する。

県土整備常任委員会

問 施工時期の平準化を推進するために設定し

た、ゼロ債の工事をしっかりと発注していくため、どのように取り組んでいくのか。

答 工事を計画的に発注していくため、既存工事の進捗状況を把握した上で、発注計画の適切な見直しや、入札に向けた設計準備の管理を各事務所で徹底していく。

文教常任委員会

問 教員を目指す学生を少しでも増やすため、県教育委員会ではどのような取り組みを行っているのか。

答 高校への出前講座を通じ、早期に教員志願者となるよう動機付けを行っている他、大学1、2年生を対象とした講義を行っている。

また、実際の教育現場を知ることができる「ちば教職たまごプロジェクト」や「小・中学校等体験バスツアー」なども行っているところがある。

常任委員会活動報告

常任委員会では、それぞれの所管する事項の審査の参考とするため、現場に出向いて調査活動を行っています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

千葉県議会 県内調査 検索

商工労働常任委員会

調査日 令和6年12月4日(水)
調査先 株式会社ザファーム(香取市)

観光振興について

グランピング施設を中心に農作物の収穫体験や温泉施設等を併設した「農園リゾートTHE FARM」の運営およびフランチャイズ事業の運営等について調査しました。



農園リゾートとしての取り組みについて説明を受ける委員

農林水産常任委員会

調査日 令和6年12月6日(金)
調査先 ライク・ズワーン・ブリーディング・ジャパン株式会社(山武郡芝山町)

果物・野菜の品種開発や種子の生産・販売等について

日本の気候に適したトマト、キュウリ、レタス等の新品種開発等の取り組みについて説明を受け、その後、環境制御が可能なハイテクハウスやデモほ場について視察しました。



果物・野菜の品種開発等を行うための新設のハイテクハウスについて説明を受ける委員

県土整備常任委員会

調査日 令和6年12月5日(木)
調査先 県立柏の葉公園(柏市)、
柏北部中央地区(柏市)

県立柏の葉公園における官民連携による賑わい創出等について

県立柏の葉公園で官民連携によりオープンしたカフェとパーベキュー場の調査をしました。その後、柏北部中央地区土地区画整理事業の状況を視察しました。



官民連携により出店したカフェの説明を受ける委員

可決・同意された議案

◆令和6年度補正予算関係(9件)

- ▷一般会計
- ▷特別会計(8件)

◆条例の一部改正(8件)

- ▷職員の給与に関する条例等
- ▷特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例
- ▷千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例
- ▷使用料及び手数料条例
- ▷保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例
- ▷児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例
- ▷水質汚濁防止法に基づき排水基準を定める条例
- ▷建築基準法施行条例

◆その他(21件)

- ▷契約の締結(4件)
- ▷契約の変更(10件)
- ▷千葉県競馬組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議
- ▷当せん金付証券の発売
- ▷指定管理者の指定(2件)
- ▷教育委員会委員の任命同意(2件)
- ▷監査委員の選任同意



一般質問



質問項目は、主な項目を掲載しています。
その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

千葉県議会 質問項目 12月 検索

11月25日(月)

自民党 森 岳議員
(木更津市)

- 地域活性化
- 東京湾水産業
- DXの推進
- 木更津港

自民党 渡辺 務議員
(富津市)

- 住宅と防災
- 6次産業化
- 水産業
- 交番・駐在所

立憲民 秋山 陽議員
(千葉市若葉区)

- 国家戦略特区
- こども計画
- CDR(Child Death Review)の取り組み
- 部活動の地域移行

自民党 鷲見 隆仁議員
(千葉市美浜区)

- 総合救急災害医療センター
- 医療DX
- 新湾岸道路
- 県営住宅

立憲民 山下 洋輔議員
(柏市)

- 手賀沼の水質と漁業振興
- 教員未配置の解消
- 高齢者等の孤独孤立対策
- 警察官の確保と施設改修

共産党 丸山 慎一議員
(船橋市)

- 非核平和千葉県宣言周知
- 新湾岸道路の断念求める
- 高校統廃合より少人数へ
- 県営住宅の供給量増やす

自民党 小野崎 正喜議員
(山武市・山武郡)

- 成田空港
- 海岸・砂浜の利活用
- 県立連沼海浜公園
- 県立高校

11月29日(金)
立憲民 菊岡 たづ子議員
(市原市)

- 災害対策
- 若年者の薬物乱用防止対策
- 元気な中小企業の育成
- 教育問題

自民党 穴倉 登議員
(千葉市花見川区)

- 事前復興計画
- 国家プロジェクト
- 公共交通のあり方
- 花見川警察署の新設

市民ネ 川口 絵未議員
(佐倉市・印旛郡酒々井町)

- 児童虐待・性暴力を防ぐ
- 下総基地のPFAS問題
- 汚染が続く産廃処分場
- 秋田県東成瀬村の教育

11月28日(木)
県民声 プリテイ長嶋議員
(市川市)

- 梨
- 農産物の輸出促進
- AEDの普及
- 河川管理

自民党 坂下 しげき議員
(市川市)

- 災害から県民を守る政策
- 県民を命の危険や病気から守る政策
- 子どもの成長や子育て環境を守る政策
- 県民の生活を守り支える政策

公明党 秋林 貴史議員
(松戸市)

- ユニバーサルシートの推進
- 教職員の負担軽減
- 犯罪被害者支援の強化
- 古ヶ崎浄水場の跡地利用

11月27日(水)
リベ民 秋葉 就一議員
(八千代市)

- ワクチン1年目からの死亡者急増継続
- 東葉高速鉄道等鉄道問題
- 児童相談所の運営改善
- 有機農業推進

自民党 鈴木 ひろ子議員
(船橋市)

- 児童虐待
- 防災
- 動物愛護、多頭飼育崩壊
- 道路問題

自民党 阿井 伸也議員
(大網白里市)

- 「水の道」県内水道の今後
- 「空の道」成田空港のさらなる機能強化
- 「海上の道」東京湾を渡る道
- 「鉄の道」県内鉄道問題

11月26日(火)
自民党 中村 実議員
(船橋市)

- 防犯カメラ設置支援
- 県立中学教科書採択
- 絵本「ふみきりくん」著者
- 森奈津子氏講座中止問題

自民党 伊藤 昌弘議員
(佐倉市・印旛郡酒々井町)

- 印旛沼の環境保全
- 水田農業の取り組み
- 高齢者対策
- 企業誘致

有志 折本 龍則議員
(浦安市)

- 若潮通りの交通問題
- 宿泊税は「浦安税」では?
- 堀江ドック整備の進捗
- 県営住宅の子育て住宅拡大

自民党 阿部 紘一議員
(千葉市稲毛区)

- 知事の政治姿勢
- 看護問題
- 医療問題
- 千葉県高齢者保健福祉計画

令和6年12月定例県議会 知事あいさつ



このたび提案致しました案件は、令和6年度12月補正予算案、各種条例案およびその他附帯議案の35議案の他、報告1件です。

◎令和6年度補正予算案等

最初に議案第1号から議案第9号までの9議案は、一般会計および特別会計の補正予算案です。

今回の補正予算は、人事委員会勧告に基づく給与改定を行うため人件費を増額するもので、一般会計の補正予算の規模は、180億7,000万円となります。

この他、事業の早期執行を図るための債務負担行為の設定や、適正な工期を確保するための繰越明許費の設定などを行います。

次に、議案第10号から議案第17号までの8議案は、条例の一部改正に係るものです。

また、議案第18号から議案第21号の4議案は、鴨川合同庁舎の建築や県立学校の長寿命化対策工事などに係る契約を締結するため、議案第22号から議案第31号までの10議案は、インフレスライド条項の適用や設計変更により工事請負の契約金額を変更するため、議案第34号および議案第35号は、公の施設の指定管理者を指定するため、それぞれ議会の議決を得ようとするものです。

◎ちばアクアラインマラソン2024

「ちばアクアラインマラソン2024」の開催に当たりましては、地元の皆さま、県議会の皆

さまをはじめ、協賛企業や関係機関の皆さまなど多くの方々のご協力をいただき、盛況のうちに無事終えることができましたことに、感謝を申し上げます。

引き続き、スポーツの振興を図るとともに、本県の魅力を国内外に発信し、地域の活性化を図ってまいります。

◎全国豊かな海づくり大会

令和9年の第46回全国豊かな海づくり大会が、平成4年以来、35年ぶりに本県で開催されることが正式に決定されました。

本大会の開催は、本県におけるつくり育てる漁業やブルーカーボンの創出など、官民一体となった漁業生産力のさらなる強化に向けて取り組むとともに、本県の豊かな自然や水産物の魅力を全国に発信する絶好の機会であり、大会の成功に向けて準備に万全を期してまいります。

知事あいさつの全文は、県ホームページでご覧になれます。

千葉県議会 知事あいさつ 検索

令和7年2月定例県議会 会期および議事・委員会予定

月日	議事・委員会予定	開議時間
1月23日(木)	開会	午前10時
29日(水)	質疑並びに一般質問	//
30日(木)	//	//
31日(金)	//	//
2月3日(月)	//	//
4日(火)	//	//
5日(水)	//	//
6日(木)	//	//
10日(月)	予算委員会	午前10時30分
12日(水)	//	//
13日(木)	//	//
14日(金)	常任委員会(総務防災・総合企画企業)	午前10時
17日(月)	// (健康福祉・環境生活警察)	//
18日(火)	// (商工労働・農林水産)	//
19日(水)	// (県土整備・文教)	//
25日(火)	閉会	午後1時

※本案はおおむねの日程であり、招集日前の議会運営委員会で協議されます。傍聴される場合は、議会ホームページで最新の情報をご確認ください。
: テレビで生放送を予定しております。
: パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧になれます。

千葉県議会公式 X(旧ツイッター)・フェイスブック

県議会の情報を随時配信していますので、ちば県議会だよりと併せて、ぜひご覧ください。

X(旧ツイッター)

<https://twitter.com/chibakengikai>



フェイスブック

<https://www.facebook.com/chibakengikai>

